



## ポイント③ 最後の単元を中学校とつなぐこと

例

英語ノート2「将来の夢を紹介しよう」を基に設定



|       |  | 小学校  |  |  |   |
|-------|--|--|--|--|---|
|       |  | 第1時  | 第2時  | 第3時  | 第4時   |
| 単元目標  |  | 自分の将来の夢について、理由を含めて紹介したり、友だちの夢を聞き取ったりする。                                      |  |  |   |
| 本時の目標 |  | 様々な職業の言い方に興味を持ち、職業の言い方に親しむ。  | 同世代の子どもたちも将来に夢を描いていることを知る。   | 将来つきたい職業について尋ねたり答えたりする。  | スピーチ・メモを基に、理由を含めて自分の夢を紹介する。   |
| 導入    |  | アルファベットカードゲーム（大文字）<br>単元全体の見通しを持つ。（ワークシート）                                   | アルファベットカードゲーム（小文字）<br>Let's Chant<br>♪When I Grow Up ♪   | 聞こえたアルファベットを線で結ぶ。（P.6）<br>Let's Chant<br>♪When I Grow Up ♪   | 大文字と小文字を線で結ぶ。（P.13）<br>Let's Chant<br>♪When I Grow Up ♪   |
| 展開    |  | Let's Listen<br>CDでどの人の自己紹介かを聞き分けよう。（5人）<br>職業名をジェスチャーで導入する。                 | 職業をクイズ形式で紹介する。<br>water, a house and a big red truck → ( )<br>Let's play<br>ビンゴ・ゲーム<br>（巻末の職業カードを使って行う。） | Let's play<br>ビンゴ・ゲーム<br>（巻末の職業カードを使って行う。）<br>Activity<br>同じ夢を持っている友達を探そう。<br>（インタビュー）   | Activity<br>友達のスピーチを聞き、夢とその理由を聞き取ろう。<br> |
|       |  | 職業カードを用いてゲームをする。   | Let's Listen<br>CDで3人の夢を聞く。（内容を日本語で吹き出しに書く。）   | Activity<br>スピーチ・メモを作成して、それを基に発表の準備をする。  |   |
| まとめ   |  | 1 自分が興味を持った職業は何か。（理由を付けて）またその言い方が分かったか。<br>2 もう少し発音を練習したい職業、発音の仕方を知りたい職業は何か。 | 1 同世代の子どもたちの夢を聞き自分と比べて気付いたことをまとめる。<br>2 CDの会話を聞いて、どんな英語でどのような内容が推測できたか。                                  | 1 インタビューをして気付いたことについて、次の型に添ってまとめる。<br><br>私は( )人の人にインタビューしました。自分の夢と同じだった人は( )人いて、( )ました。<br>友達の夢を聞き合って印象に残った点は、( )点でした。1点目は、…です。2点目は、…です。 | 1 自分の夢を紹介して感じたことを何か。<br>2 友達の発表でよかった点はどこか。  |
| 評価規準  |  | 自分が興味を持った職業の言い方に慣れ親しんでいる。③   | 世界の子どもたちも自分たちと同じように将来に夢を描いていることに気付いている。①   | 将来つきたい職業について、尋ねたり答えたりしている。③  | スピーチ・メモを基に、理由を含めて自分の夢を紹介しようとする。②  |
| 評価の観点 |  | ①言語や文化についての体感的な理解 ②積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度 ③外国語の音声や基本的な表現への慣れ親しみ              |  |  |   |

小学校での最後の単元は、児童が自信を持って自分のことを表現するスピーチなどに取り組むことが考えられます。小学校での集大成であるとともに、中学校でのスタートであるという位置付けで単元を構想しましょう。

## ポイント④ 期待感の高まる課題を設定すること

例



コメントとサインをもらおう！



☆ Name \_\_\_\_\_

☆ 年齢を○で囲もう。I'm (eleven, twelve)

☆ I want to be \_\_\_\_\_

☆ その理由  
(英語か日本語でまとめよう。)

☆ Thank you. 入学おめでとう

出身小学校は、



中学生になっての抱負は、

こんな学級にしたい！

趣味・特技・今夢中になっていること…

入ろうと考えている部活動は、

誕生日は、(英語か日本語で)

春休みの課題については、児童の期待感が高まるような課題を考え、その課題が中学校入門期で活用できるようにすると効果的です。

例えば、自己紹介カードを春休みの課題とし、学級活動でも英語の授業でも活用するとか、文字をなぞらせる・文字と絵を結ばせる・文字を探させるなどの学習内容のワークシートを自作するなどが考えられます。